

**高円宮杯 J F A 第 3 4 回全日本 U - 1 5 サッカー選手権大会 東海大会**  
**兼 第 5 4 回東海地区中学生サッカー選手権大会**  
**実 施 要 項**

**1 主 旨**

(一社) 東海サッカー協会は、(公財) 日本サッカー協会(以下、日本協会) が日本サッカー界の将来を担うユース(15歳以下)の少年達の技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、第3種年代の加盟チーム全てが参加できる大会として実施する全日本U-15サッカー選手権大会を受けて、その東海大会を実施する。

**2 主 催**

(公財) 日本サッカー協会、(一社) 東海サッカー協会

**3 共 催**

中日新聞社、CBCテレビ

**4 主 管**

(公財) 愛知県サッカー協会 第3種委員会東海大会実施委員会

**5 後 援**

愛知県、名古屋市

**6 協 力**

株式会社モルテン

**7 日 程**

開催日	2022年11月5日(土)	1回戦
	11月6日(日)	2回戦
	11月12日(土)	準決勝
	11月13日(日)	3位決定戦・決勝
会 場	1回戦	浜北平口サッカー場(人工芝) 草薙陸上競技場(天然芝) 四日市中央緑地(人工芝)
	2回戦	草薙陸上競技場(天然芝) CSアセット港サッカー場(天然芝)
	準々決勝	八百津蘇水グラウンド(人工芝)
	準決・決勝	CSアセット港サッカー場(天然芝)

**8 参加資格**

- (1) 日本協会第3種または女子に加盟登録したチームであること(準加盟チームを含む)。
- (2) 本大会に出場する選手は、都道府県大会プレーオフ・地域大会プレーオフを通して、他のチームで参加していないこと(U-15リーグは除く)。
- (3) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、日本協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続を行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
- (4) 日本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては一クラブ内のチーム間であれば移籍手続を行うことなく本大会に参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代のみとし、第3種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- (5) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。但し、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。
  - a. 合同するチームおよびその選手は、それぞれ(1)および(2)を満たしていること。
  - b. 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
  - c. 大会参加申込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
  - d. 合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会第3種委員長が別途了承すること。

## 9 参加チームとその数

参加チーム数は次の(1)、(2)により選出された16チームとする。

- (1) 高円宮杯JFAU-15サッカーリーグ2022東海の成績3位～10位の8チーム
- (2) 県予選または県リーグ戦を勝ち上がった県代表8チーム（愛知・岐阜・三重・静岡各2）  
※東海リーグ所属チームのセカンドチームは出場することはできない。

## 10 競技規則

大会実施年度の（公財）日本サッカー協会の「サッカー競技規則2022/2023」による。

## 11 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

- (1) ボール  
試合球はモルテン社製『ヴァンタッジオ5000』（品番：F5A5000）とする。
- (2) 競技者の数
  - ① 競技者の数：11名
  - ② 交代要員の数：7名以内
  - ③ 交代を行うことができる数：5名以内
- (3) 役員の数  
ベンチ入りできる役員の数：5名以内
- (4) テクニカルエリア：設置する  
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
- (5) ユニフォーム
  - a. 日本協会のユニフォーム規程及び競技規則に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
  - b. Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。
  - c. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込に登録し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。日本協会に登録されたものを原則とする。
  - d. シャツの前面・背面に参加申込にて登録した選手番号を付けること。
  - e. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
  - f. ユニフォームへの広告表示については日本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし（公財）日本中学校体育連盟加盟チームは連盟規定によりこれを認めない。
  - g. ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスと同じ色に限る。
- (6) 試合時間
  - ① 試合時間は80分（前後半各40分）とする。  
ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則10分間
  - ② 80分で勝敗が決しない場合、20分（前後半各10分）の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティキック方式により勝利チームを決定する。
    - ◇ 延長戦に入る前のインターバル：5分間
    - ◇ 延長戦ハーフタイムのインターバル：なし
    - ◇ PK方式に入る前のインターバル：1分間
  - ③ アディショナルタイムの表示：行う
- (7) その他  
第4の審判員の任命：行う  
負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される
- (8) 選手交代回数の制限
  - ① 選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。（1回に複数人を交代することは可能）
  - ② 前半、ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。（後半の飲水タイムは交代回数に含まれる。）
  - ③ 延長戦に入った際、後半に3回選手交代を行った場合でも、選手交代を行うことができる。（交代枠が残されている場合に限る）

## 12 懲罰

- (1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
- (2) 本大会は、日本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は第3種大会部長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手等は、次の1試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会において決定する。日本協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

## 16 選手証

各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参すること。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※ 選手証とは、日本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

## 17 表彰

- (1) 優勝チームに賞状、優勝トロフィー、優勝旗、準優勝チームに賞状、準優勝トロフィー、準優勝楯、第3位チーム（1チーム）に賞状、3位トロフィー、3位楯、優秀選手賞として、大会MVP1名、MIP2名にトロフィーを授与する。
- (2) 本大会上位3チームは高円宮杯JFA第34回全日本U-15サッカー選手権大会出場の権利を得る。（東海代表3、4、5位とする）

## 18 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

大会にて疾病・障害が発生した場合、大会側は応急処置のみを行うものとする。

## 19 組合せ

東海サッカー協会理事会にて決定する。

## 20 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 本大会の感染対策責任者を【東海サッカー協会3種委員長 中野大輔】とする。
- (2) 必ず、各チームにおいて、チーム感染対策責任者（以下、責任者）を設置する。責任者はチームの感染対策をしっかりと行うこと。
- (3) メンバー表に感染対策責任者を決めて必ず明記すること。（スタッフ氏名を○で囲む）
- (4) 責任者は、試合当日の「参加チーム用新型コロナウイルス対応チェックリスト」を作成し、保管しておく。また、「健康チェックシート」（2週間以上前から記録が必要）を選手に記録・提出させ、上記「チェックリスト」とともに、少なくとも1ヶ月間保管しておく。
- (5) 責任者は試合当日「メンバー表 兼 選手・スタッフ健康チェック表」をマッチコミッショナーミーティングの際に提出する。（提出がない場合、記載に不備がある場合は、試合への参加を認めない）
- (6) その他対策については、「公式戦における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対策（参加チーム向け）」について」を参照すること。